



「民間技術交流会」の聴講者募集

－ 環境調査、施工、維持管理の最新技術を紹介 －

1. 概要 中部地方整備局名古屋港湾空港技術調査事務所では、民間事業者等により開発された有用な技術を管内の港湾・海岸整備において積極的に活用していくため、その技術のプレゼンテーションをしていただく場として「民間技術交流会」を開催しております。第20回交流会では、環境調査、施工及び維持管理に関する最新の技術発表を予定しています。その開催に当たり、建設関係に従事されている方の聴講を募集します
2. 日時 令和元年7月1日(月) 13時15分～16時20分
3. 場所 TKP 名駅桜通口カンファレンスセンター 3階ホール 3D
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目13-5 名古屋ダイヤビル3号館
4. 発表技術 ①環境DNA分析による水生生物調査技術【ハシフィックコンサルタンツ株式会社】
②超音波振動注入工法【液状化対策統括工法協会】
③水中3Dスキャナーによる水中可視化システム【いであ株式会社】
④Dimple f(ディンプルエフ)【ゴトウコンクリート株式会社】
⑤流動化処理(LSS)工法【徳倉建設株式会社】
※各発表技術の概要は別紙参照
5. 募集要項 募集対象 : 建設関係者
募集人数 : 60名程度
参加費用 : 無料
応募締切 : 令和元年6月21日(金) 17時
応募方法 : ◆下記の必要事項を記載したメールを申込先まで送信して下さい(メールの表題に「民間技術交流会」と記載願います)
①お名前・ご所属・役職
②普段連絡が取れるお電話番号
③CPDS受講証明書 要否
◆メール1通につき応募者1名とします
(応募者が複数である場合は非選定とします)
◆申込先 (事務局)特定非営利活動法人 伊勢湾フォーラム
E-mail : contact@isewanforum.org

選定方法 : 応募数が募集人員を上回る場合は、応募締切後、抽選のうえ決定します

当選通知 : 令和元年6月24日(月)に、当選者のみメールで返信します

6. その他 本交流会は、CPDS(継続学習制度)認定講習会です(3ユニット付与)

7. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

8. 問合せ先 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所
技術開発課 村上(むらかみ)、高須(たかす)
連絡先 : TEL 052-612-9984 FAX 052-612-9477

【会場周辺案内図】



出展 : TKP 名駅桜通口カンファレンスセンターHP



(別紙) 第20回 民間技術交流会 発表技術一覧(発表順)

	発表技術	発表者	技術概要
1	環境DNA分析による水生生物調査技術	パシフィックコンサルタンツ(株)	本技術は、採水試料に含まれる生物のDNA(環境DNA)を分析することで、調査対象種の生息を推定する技術であり、従来は主に捕獲法により調査されていた。本技術の活用により現地調査の省力化、環境攪乱の防止、調査精度のばらつきの低減等が期待される。
2	超音波振動注入工法	液状化対策統括工法協会	固結系地盤改良工法の一つである薬液注入工法は、汎用性が高い利点がある一方、改良形状がいびつになるなど品質面で課題があった。本工法は従来型薬液注入工法に超音波振動を併用することで、薬液の地盤への浸透性が向上し、広範かつ良好な改良体を作ることができる。
3	水中3Dスキャナーによる水中可視化システム	いであ(株)	本技術は水中3Dスキャナー(音響機器)を用いた水中構造物、底面形状計測システムで、従来は潜水土による目視点検で対応していた。本技術を活用する事により、濁水中や水深40m以深でも形状確認可能となり、点群データ密度が高密度であるため、工期短縮、コスト削減、品質の向上が図れる。
4	Dimple f (ディンプルエフ)	ゴトウコンクリート(株)	従来、側溝の蓋やグレーチングが破損した際は、同じものを交換していた。しかし、同じように直しても根本的な解決にはならない。そういった現場にてDimple fを使う事で、既設の側溝を有効利用し、大型車の横断に耐えうるスリット側溝化が可能。
5	流動化処理(LSS)工法	徳倉建設(株)	自然災害に対する予防保全が叫ばれる中で、緊急輸送路、護岸裏込め部などの直下に発生している空洞地盤の周辺に与えている影響を最小限に抑え、かつ短期間で補修する技術

(発表順)